

事業番号	2	分野名	保護	予算区分	県単
事業名	松くい虫防除事業				
担当者名	野澤 彰夫		事業期間	昭和53年度～	

目的

環境条件との相関から成虫の発生時期を推定するため、松くい虫発生消長調査を実施することとし、発生するマツノマダラカミキリ成虫数を調査した。

方法

マツノマダラカミキリ幼虫が付着している被害木をおおむね1mに玉切ったもの(1年目材)及び前年調査した材(2年目材)を場内の屋外に設置した網室の中に入れ、2011年5月から8月まで発生する成虫数を調査した。

結果概要

2011年5月から8月までのマツノマダラカミキリ成虫の発生数(1年目材と2年目材)は表-1～3のとおりであった。1年目材の発生(6/20～8/11)数は673(♂:333・♀:340)、2年目材の発生(6/21～7/14)数は21(♂:7・♀:14、同材の1年目発生数579)であった。

また、有効積算温量算出のための場内観測気象データ(3月～8月)についても報告した。

表-1 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(1年目材)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	1	3	33	37
7	46	60	352	94	35	27	614
8	15	6	1	0	0	0	22
計							673

表-2 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(2年目材)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	6	5	11
7	7	1	2	0	0	0	10
8	0	0	0	0	0	0	0
計							21

表-3 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(合計)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	1	9	38	48
7	53	61	354	94	35	27	624
8	15	6	1	0	0	0	22
計							694